

今号の主な記事

市立・私立幼稚園、来年度入園の園児を募集...2面 市立保育所で短期体験保育を実施...2面 児童手当の支給対象年齢引き上げ...2面 ごみ減量を考える「クリーン西宮展」開催...3面



右上写真/日本有数の規模を誇る「新西宮ヨットハーバー」 左上 //市指定文化財「今津灯台(1810年創設)」 左下 //名水「宮水」の井戸場を整備した「宮水庭園」 ~夜はライトアップされ、幻想的な光の井戸に



西宮の魅力を生かす都市型観光

住み続けたい、訪れたいまちに

市は、「魅力ある都市型観光の推進」によるまちづくりに取り組んでいます。まちの発展には、市民の皆さんの生活に潤いと豊かさを増す、新しい魅力と活力が必要です。そして、誰もが住んでみたい、住み続けたいまちこそが、多くの来訪者を引き寄せることができます。このような観点から、名所・旧跡などに加え、文化やスポーツイベント、ショッピングなどの都市がもつ多面的な魅力に着目し、都市型観光を推進していきます。そして、まちのにぎわいと産業振興につなげていきたいと考えています。

新旧の観光スポットを散策コースに 観光資源現況調査事業

今年度、国の緊急雇用創出補助金を活用し、観光資源現況調査と同調査に基づく都市型観光散策コースの選定を行います。今月から、既存の観光資源の再調査と新たな観光スポットを再発掘するための現況調査にとりかかります。調査対象は、景勝地、史跡、文化・スポーツ施設、飲食店、文学作品ゆかりの場所など多岐にわたります。これらの調査結果をふまえて、来訪者と市民の皆さんが共に西宮を楽しめるよう、駅を起点とした約20の散策コースを選定し、ルートマップを作成する予定です。



案内地図入りの方面誘導サイン

市長からのメッセージ

まちににぎわいと活性化をもたらすためには、産業の振興が大切です。そのため、本市は、「都市型観光の推進」を重点施策の一つとして掲げ、幅広く西宮の「食」の魅力を生かす「西宮ブランド・インキュベーション事業」などに取り組んでまいりました。こうしたイベントの継続によって、年々、参加者が増加し、また新しい企業に

宮水・酒文化をPR 酒蔵地帯修景整備事業

酒蔵通りを中心とした「宮水・酒蔵地帯」の修景整備事業に取り組んでいます。平成14・15年度に案内地図入りの方面誘導サインを15基設置したほか、今年度は、太陽光発電を利用した街路アプローチライトを30基程度設置することになっています。さらに、西宮商工会議所、酒造事業者、地元自治会と協力して、阪神西宮駅と今津駅を起点とし西宮港と今津港に至るルートに、西宮

酒・食の魅力を発信

西宮ブランド・インキュベーション事業など

平成12年度から、西宮商工会議所との共催で、「西宮ブランド・インキュベーション事業」に取り組んでいます。同事業は、本市を代表する飲食料品産業の活性化と観光振興を結び付けた事業として、多方面から注目を集めています。今年度は10月に、5回目の節目を迎える「西宮洋菓子園遊会」をはじめ、昨年引き続き「西宮和菓子まつり」を開催します。

西宮洋菓子園遊会へどうぞ

3000個のケーキが並ぶ♪

市と西宮商工会議所は、「ケーキ工房のあるまち西宮」をアピールする「西宮洋菓子園遊会」を、10月28日午後2時からホテル甲子園で開催します。当日は、市内の洋菓子店のご協力で3000個のケーキが用意されるほか、平和への願いを込めたケーキの製作実演も行われます。問合せは産業振興グループ(0798・35・3331)へ。